

谷口 千絵（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

吉田みつ子, 谷口千絵, 喜多里己, 遠山義人. (2023). 妊娠期にがんと診断された妊産婦とその家族に実施された助産ケアに関する記述研究. 日本看護科学学会誌, 43, 164-173.
<https://doi.org/10.5630/JANS.43.164>

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本助産学会研修・教育委員, 2008.4.～2024年社員総会終了時まで.
- 2) 日本保健科学学会評議員, 2008.10～2025年度総会終了時.
- 3) 日本赤十字看護学会編集委員, 2021.9.11～2024年総会まで.
- 4) 一般社団法人日本看護学教育評価機構評価員研修委員会委員, 2019.4.1～2024年社員総会終了時まで.
- 5) 一般社団法人日本助産学会代議員, 2020.3.31～2024年定時社員総会終了時まで.
- 6) 一般社団法人日本助産学会 専任査読委員, 2023.4.1～2025.3.31まで.
- 7) 公益社団法人日本看護科学学会代議員, 2023.2.28～2027年次期代議員選挙結果公表日まで.
- 8) 一般財団法人日本助産評価機構助産教育認証評価部評価委員, 2023.4.1～2025.3.31.
- 9) 公益社団法人全国助産師教育協議会理事, 2023.6.17～2025年定時社員総会まで.
- 10) 香川大学看護学雑誌査読委員, 2023.8.1～2025.7.31まで.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立市ヶ尾高等学校出張講義「看護学と助産学」, 2023.5.8.

6 講演, 放送

- 1) 東京かつしか母子医療センター「倫理研修会Ⅱ」講師, 2023.11.17.

7 学会等での活動

- 1) 公益社団法人日本助産学会研修・教育委員主催研修会「女性と漢方: 講師 津田篤太郎」オンライン開催およびオンデマンド配信. 2023.7.1.
- 2) 第37回日本助産学会学術集会一般演題査読者.
- 3) 第37回日本助産学会学術集会一般演題(口演)座長「一般演題1 妊娠期のケア①」. 2023.10.8.
- 4) Taniguchi, C., Miyagawa, S., Watanabe, H., Watanabe, N., Izumi, M., Manabe, E., Murakami, A. (2023.6.11). Actual State of Practical Training on Delivery Assistance Related to Eligibility for Taking National Midwifery Examination. 33rd ICM Triennial Congress, Bali, Indonesia.
- 5) Miyagawa, S., Taniguchi, C., Izumi, M., Manabe, E., Watanabe, N., Watanabe, H., Murakami, A. (2023.6.11). Survey on the Influence of On-site Practice and Complementary Education by Covid-19 in Midwifery Education in Japan. 3rd ICM Triennial Congress, Bali, Indonesia.

- 6) 田村由美, 吉田みつ子, 中川典子, 濱田真由美, 谷口千絵, 木村勇喜, 吉田和美, 小野芳子, 近末清美, 宗内桂, 木下真吾. (2023,7月29-30日). 論文投稿から採択までのA to Z. 第24回日本赤十字看護学会 交流セッションII, プログラム・講演集(p.158), 仙台.
- 7) 谷口千絵, 五十嵐稔子. (2023,10月8-9日). 新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における看護/助産ケア—周産期医療機関の実態調査—. 第37回日本助産学会学術集会., 聖路加国際大学ハイブリッド開催, 東京.
- 8) 谷口千絵, 川名るり, 鈴木翼. (2023,12月9日). 母子の看護の向上をめざした専門性の拡充を目的とした高度実践看護の役割開発に関する文献検討. 第43回日本看護科学学会学術集会, 海峡メッセ下関.
- 9) 川名るり, 谷口千絵, 鈴木翼. (2023,12月9日). 日本における母子の看護の向上を目指す小児看護専門看護師の実践に関する文献検討. 第43回日本看護科学学会学術集会, 海峡メッセ下関.
- 10) 藤井宏子, 谷口千絵, 宮川幸代, 浅見恵梨子, 渡邊典子, 野原留美, 松崎政代, 和泉美枝, 眞鍋えみ子, 渡邊浩子, 村上明美. (2023,12月9日). 分娩期の助産技術に関するルーブリックの開発: 卒業時の到達目標に基づいて. 第43回日本看護科学学会学術集会, 海峡メッセ下関.
- 11) 吉田みつ子, 喜多里己, 遠山義人, 谷口千絵. (2024,2月24-25日). 妊娠期がんと診断された女性と家族に対する看護職の実践: 妊娠期および出産後の育児支援. 第38回日本がん看護学会学術集会, 神戸市国際展示場2号館・3号館・神戸市国際会議場.

8 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅰ, 性と生殖の生理と病態, 地域母子保健, ハイリスク母子の治療とケア, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究, 問題に基づく学習方法(PBL) チューター.

ニューカッスル大学助産師教育課程の大学院生のスタディツアー受け入れ.

2) 大学院

博士前期課程 1名指導補助教員.

博士後期課程 1名指導補助教員.

博士後期課程 1名副査.

博士課程前期 ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習.

9 学内各種委員会活動

1) 学部入学者選抜委員, 2022.4.1～2024.3.31.

2) アドミッションセンター評価運営部門, 2023.4.1～2024.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 村上明美研究代表者，谷口千絵分担研究者．助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発．令和 2～4 年度科学研究費補助金 基盤研究(B)，100 千円，2020.4.1～2024.3.31.
- 2) 村上明美研究代表者，谷口千絵分担研究者．今度の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究．令和 3～5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業），700 千円，2021.4.1～2024.3.31.
- 3) 谷口千絵研究代表者．助産師と小児専門看護師の実践能力の共有－母子の看護の向上をめざした専門性の拡充．令和 4 年～6 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C)，780 千円，2022.4.1.～2025.3.31.
- 4) 谷口千絵研究代表者．新型コロナウイルス感染症拡大下における周産期の母子への看護/助産ケアに関する研究．公益社団法人日本看護協会感染拡大に備える看護提供体制の確保に関する調査研究助成，1,283 千円，2022.8.24～2023.10.31.